

事業者向け放課後等デイサービス自己評価表

放課後等デイサービスひまわり 菊川西校重心

令和5年10月 実施

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・利用人数が多い場合を想定しスムーズに活動ができる様工夫している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			・必要な職員数の配置を心がけている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・特別バリアフリーになってはいないが職員の努力によって問題なく使用できている ・工夫している
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に広く職員が参画しているか	○			・普段から職員間で話し合いをしている。 ・職員全員でカンファレンスをし、意見交換を行っている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・保護者と送迎時など、必ず連絡を取りその都度改善を行っている。 ・アンケート実施した（R5.10）
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			・HPで公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		・今後行っていきたい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか		○		・Special Learningを導入し毎月の研修を行っている。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・カンファレンスや、申し送りなどをし職員同士で話し合い計画を立てている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			・個別に対応している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・意見を出し合い行っている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・下校時刻が遅くなり活動時間が短くなったため、活動プログラムに固定が出てしまうため、製作活動などは、工程を分割し数回に分けて行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・職員で話し合い決めている。 ・長期休み、休日は、イベントなど行い楽しんで取り組めるプログラムを計画している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・個々の特性、体調にも考慮し計画を立てている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・職員出勤後、打ち合わせをしている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・その日に話し合いができない時は、次の日に話している。 ・学校の先生の話、送った時の保護者の話などを共有している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・その日に話し合いができない時は、次の日に話している。 ・個人の観察を心がけ、その子が必要な物、改善するものを見極める。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・職員全員でモニタリングを行っている。

	⑱	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ せて支援を行っているか	○		
関係機関 や保護者との 連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に その子どもの状況に精通した最もふさわしい者 が参画しているか	○		・児童発達支援管理責任者、管理者が参画してい る。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交 換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送 迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に 行っているか	○		・保護者、学校と連携をとりトラブル回避に努めて いる。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、 子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		・主治医からの看護ケア指示書をいただいている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こ ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共 有と相互理解に努めているか	○		・めばえの時のファイルを保護者から見せてもらい コピーさせてもらっている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所か ら障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、そ れまでの支援内容等の情報を提供する等してい るか	○		・まだ卒業生がいない。 ・今後卒業した場合提供する。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援セン ター等の専門機関と連携し、助言や研修を受け ているか	○		・研修に参加している。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害の ない子どもと活動する機会があるか	○		・感染症がある為、今は難しい。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加して いるか	○		・常勤職員が必ず参加している。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子 どもの発達の状況や課題について共通理解を 持っているか	○		・送迎時に必ず保護者と話をしている。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者 に対してペアレント・トレーニング等の支援を行 っているか	○		
保護者への 説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁 寧な説明を行っているか	○		・契約時に重要事項説明書の説明を必ず行ってい る。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適 切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		・送迎時、保護者と必ず話をする。相談しやすい、 話しやすい対応をするよう努力している。
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催 する等により、保護者同士の連携を支援してい るか	○		・菊川西校重心のみでの保護者会がまだできていな いので、保護者同士での交流が取れる様、保護者会 を開催していきたい。
	㉓	子どもや保護者からの苦情について、対応の体 制を整備するとともに、子どもや保護者に周知 し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応して いるか	○		・連絡ノートや、送迎時に今日の出来事などを伝 え、安心して利用できる様にしている。 ・職員間で共有を行っている。
	㉔	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、 連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発 信しているか	○		・Instagramは月1回更新している。校舎内でのひま わり通信を充実させていきたい。
	㉕	個人情報に十分注意しているか	○		・個人情報の取扱書に署名をいただき同意を得てい る。
	㉖	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情 報伝達のための配慮をしているか	○		・連絡ノートを活用している。 ・送迎時に必ず情報を伝えている。
	㉗	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開 かれた事業運営を図っているか	○		・招待はできていないが、敷地周辺の清掃活動を行 い地域住民とのコミュニケーションをとっている。
	㉘	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染 症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周 知しているか	○		・マニュアルは策定し、職員間で確認している。 ・保護者にも安心して利用できる様、周知してい きたい
	㉙	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出そ の他必要な訓練を行っているか	○		・定期的に避難訓練を行っている。 ・防災用品に足りないものがあるか確認し補充を行 う。

非常事等の対応	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・社内研修を行い職員間で話し合いをしている。 ・研修機会に参加していきたい。
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・安全に過ごすためにベルトが必要な場合は、個別支援計画書に記載し、保護者に説明、了解をとっている。
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・アレルギーがある子が今はいない。
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		<ul style="list-style-type: none"> ・小さなことでも記入してもらい、カンファレンスで話し合って改善している。